

## 【ヨハネの黙示録第8章】

「香の煙は、聖徒たちの祈りとともに、御使いの手から神の御前に立ち上った。」(8:4)

「小羊が第7の封印を解いたとき、天に半時間ばかり静けさがあった。」とあります。多くの人はもうこれで裁きが終わったのかと思いますが、これは更に来る困難の前触れです。1時間を1日とするなら半年ばかり何事も起こらない時、嵐の前の静けさのように、安穏な時があります。半時間の沈黙の後に現われたのは香炉を持てる天使で3-5節においてラッパの吹かれる前に聖徒の祈りが神に捧げられています。

主がシナイ山に降りて来られた時、角笛の音と共に雷鳴といはずまがあり、地が震えました。旧約時代モーセに現われた様に今も主はご臨在を現わされるお方です。礼拝の中で、賛美の中で、日常の生活の中で、主が現われて下さるように、祈りを満たしましょう。祈りはただ単にああして下さい。こうして下さいと自分たちの願いを言うのではなく、主の祈りにもある様に「御心の天になるごとく地にもなさせ給え」あるいは「神の国とその義とをまず第一に求めなさい。」とあるように神の御心を聞くと言うことです。今神様が自分に語りかけておられることは何かを聖書のみ言葉を通して、メッセージを通して、、、聞くことです。今も患難の中におられる方もあると思いますが、更に確実に来る患難に備えて、自分の生き方はこれでよいのか？キリストのみ体の中で自分がどの役割を果たすのか？、何をすべきで、何をしてはならないのか、この困難に備えて何を学び準備すべきなのか等をしっかり祈りの中で捉えてゆきましょう。

第7の封印で7つのラッパを与えられた天使たちは、ラッパを吹いていきます。第1のラッパ：地上の3分の1が焼ける 血の混じった雹と火とが現われ、地上に投げられたとありますが、化学物質か細菌による災害が現われるのでしょうか。第2のラッパ：海の3分の1が血となる（モーセが出エジプトする時にナイル川が血になる裁き）魚の3分の1が殺され、舟も壊れます。化学物質が流れ出して海が赤く染まり、それで魚も死に、舟も使えなくなるのではないのでしょうか。第3のラッパ：たいまつのように燃えている大きな星が、天から落ちたとあり、この星の名前が苦よもぎだと言っています。隕石と考えられますが、象徴的な表現かもしれません。放射能問題である可能性が大きいです。チェルノブイリ、福島の問題など原発の問題は更に深刻な問題となってくるでしょう。第4のラッパ：3分の1が暗くなる 第6の封印で天は消えてなくなりというのと似た現象が起こります。火山の爆発が何かで光から3分の1が遮断されると言うことが起こるのでしょうか。(隕石と彗星がぶつかって噴煙が光を遮る？など考えられます。)そしてわしがあと3つの災いが来ると大声で言います。この3つは前の4つのことより大きな意味合いを持ったものです。

2月26日から28日の間、白馬に於いて同労者のたて上げの為にスネルゴイキャンプが開かれます。私達が神の働き手として訓練を受ける為に開かれます。勿論スキーやスノーボードをする人も参加していただき、神様のご臨在にあずかって頂ければ幸いです。これからリバイバルも起こりますが、患難の中で信仰も試されてきます。最後まで主を愛し、主に従うことができるように、同労者として整えられてゆきましょう。

\* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。  
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

## SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014. 2. 16 No. 776

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ペリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



恒例の冬の白馬スネルゴイ(同労者)キャンプ

主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>

